為替見通し

情報提供資料
2026年11月16日

マーケットの動き（2026年11月9日～11月13日）

先週の為替市場は、前週末比で米ドルは対円で上昇（円安）しました。
10日に発表された米CPI（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことを受けて米長期金利が上昇し日米金利差の拡大が意識されたほか、12日の日銀審議委員の発言を受けて、日銀の利上げペースは緩やかなものになるとの見方が広がり、円売り・ドル買いが優勢となりました。一方、日本の通貨当局による円買い介入への警戒感などから円が買われる場面もみられました。
ユーロは前週末比、対円・対米ドルで下落しました。

投資環境見通し（2026年11月）

米ドル、ユーロはともに円に対してレンジ内での動き

米ドル：中東情勢の緊張が続く中、FRB（米国連邦準備制度理事会）による追加利上げ観測もあり、ドル高圧力は残るとみられます。ただし、為替レートの水準次第では日米通貨当局による円買い為替介入に対する警戒感も広がりやすく、ドルは円に対してレンジ内での動きになるとみています。

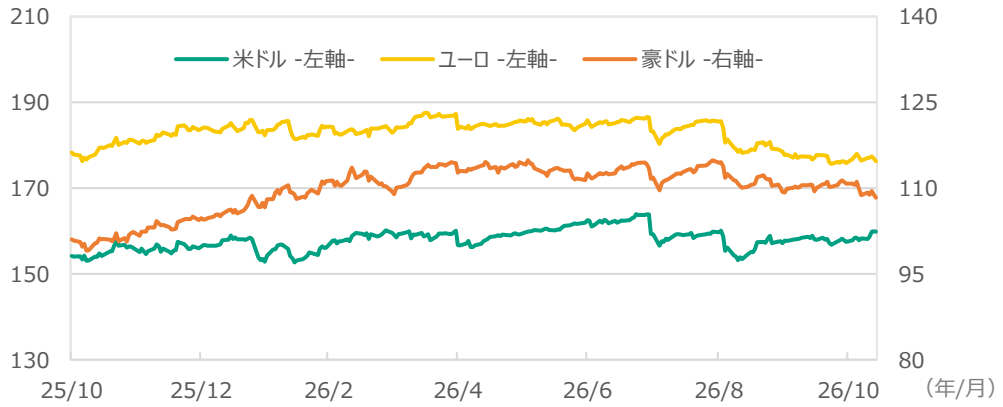
ユーロ：フランスの政治および財政に対する不安がユーロ安圧力とみられますが、FRB（米国連邦準備制度理事会）による追加利上げ観測を背景とした円安ドル高圧力に支えられる形で、ユーロは円に対してレンジ内での動きになるとみています。

	11月13日	変動幅（円）			
		前週比	1ヵ月前比	6ヵ月前比	1年前比
米ドル/円	159.87	1.62	1.49	2.01	5.69
ユーロ/円	176.29	▲0.10	▲1.01	▲8.55	▲3.17

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日）までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202611_outlook.pdf

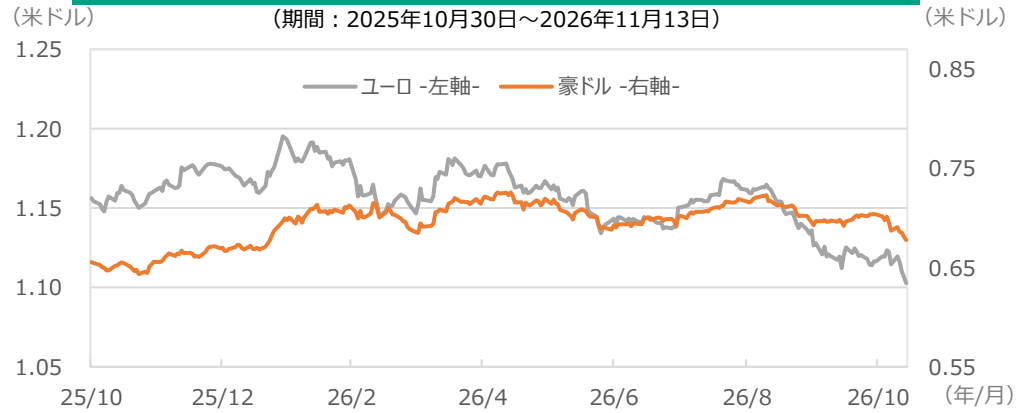
為替レートの推移（対日本円）

（期間：2025年10月30日～2026年11月13日）



為替レートの推移（対米ドル）

（期間：2025年10月30日～2026年11月13日）



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。https://www.myam.co.jp/market/report

明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会